

セミナー報告

——『アジア経済』への招待——

査読ってどんなもの？
質疑応答

さとう あきら
佐藤 章

現役編集委員が語る 掲載への道

あり た しん
有田 伸

かす や ゆう こ
粕谷 祐子

さわ だ
澤田 ゆかり

聞き手 いわ さき よう こ
岩崎 葉子

はしがき

『アジア経済』編集委員会は、査読付き学術誌への投稿を促進するために「発展途上国・新興国研究のための学術誌『アジア経済』への招待」とするセミナーを、2018年7月14日に東京大学伊藤国際学術研究センターにおいて開催した。本セミナーの目的は、『アジア経済』の査読プロセスを紹介することで『アジア経済』への投稿を促進するとともに、『アジア経済』にとどまらずより広く査読付き学術誌への投稿のノウハウを紹介し、とくに若手研究者、大学院生に学術誌に投稿する手がかりを提供するというものであった。

当日のプログラムは、(1)『アジア経済』編集委員長(川中豪)の挨拶、(2)編集部責任者(佐藤章)による『アジア経済』における査読プロセスの紹介、(3)編集委員(岩崎葉子、有田伸、粕谷祐子、澤田ゆかり)による学術誌の編集者、そして投稿者としての経験を紹介する座談会、(4)各編集委員との個別相談の四部で構成されていた。このうち、(2)査読プロセスの紹介と(3)座談会を書き起こしたものを、今回、特別企画として掲載する。

当日は44名が参加し、講演、座談会に熱心に耳を傾けていただいた。また、個別相談でも、『アジア経済』や学術誌一般について、さらには、学術誌投稿を前提とした研究の進め方、原稿執筆の仕方などについて幅広くご質問いただいた。『アジア経済』の誌上でより広くセミナーの内容を紹介することで、学術誌投稿を考えている研究者に少しでもお役に立つことがあればと願うばかりである。

(『アジア経済』編集委員長・川中 豪)